



# 淡路駅付近連続立体交差事業だより

Vol.08



～崇禅寺駅周辺で行われている工事を紹介します～

## ◆崇禅寺駅周辺の工事の紹介

今回は、崇禅寺駅周辺で行われている工事について紹介します。

### ○4車線の道路を2車線に変更

崇禅寺駅周辺は、現在の線路の横に仮の線路を設け、それにより空いたスペースに高架構造物をつくる「仮線(かりせん)工法」と、現在の線路の上に高架構造物をつくる「直上(ちよくじょう)工法」を組み合わせ、高架構造物をつくっていきます。※

※工法については「事業だより Vol.02(H24.01)」を参照してください。

そのため、今年の2月から右の写真のとおり線路の横にある4車線の道路を2車線に変更し、仮の線路を設けるための工事を行っています。

2車線に変更後の状況



### ○梅田方面行き地下改札が地上改札に変更

7月から崇禅寺駅の梅田方面行き地下改札が地上改札に変更となりました。

これは、地下改札からホームへ上がる階段部分や、ホームの一部を工事で使用するためです。

周辺では、右の写真でも分かりますが大きなコンクリートの柱が立ちあがってきています。

当駅を利用されている方にはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

地上改札の状況



### ○高架化された将来の崇禅寺駅

現在は、踏切や地下通路を通らなければ、線路を越えての通行ができません。連続立体交差事業が完了し、下のイメージ図のように線路と駅が高架化されることにより、踏切がなくなり高架下を通行することができるようになります。

将来のイメージ図





発行 平成 25 年 8 月

発行者:大阪市建設局

# 淡路駅付近連続立体交差事業だより

Vol.08

～平成 25 年 6 月に出前講座・現場見学会を実施しました～



## ◆出前講座・現場見学会

今年も、一昨年から実施している出前講座と現場見学会について、近隣の 2 校の小学生を対象に行いましたのでご報告します。

平成 25 年 6 月 11 日(火)に市立西淡路小学校の 3 年生児童(46 名)と、6 月 18 日(火)には市立東淡路小学校の 3 年生児童(54 名)を対象に、次の内容にて出前講座・現場見学会を行いました。

### ○出前講座・現場見学会の目的

- ・「まちづくり」に対する関心を促し、事業の目的・効果などについての理解促進
- ・事業に対する親近感の醸成
- ・工事車両への注意喚起や踏切の安全なわたり方など安全啓発

### ○出前講座・現場見学会の実施内容

出前講座・現場見学会は、2 時限目～4 時限目を使って実施しました。

2 時限目は小学校の教室をお借りして、大阪市と阪急電鉄(株)の担当者が「淡路駅周辺のまちづくり」や「高架工事の概要」などについて説明し、「踏切の安全なわたり方」などの安全啓発を行いました。

現場見学会(3～4 時限目)は、実際に工事現場へ行き、慣れないヘルメットをかぶって現場で出来上がっている高架構造物(地上約 25m、7階相当)の上に登ってもらいました。

また、出前講座の内容や工事に関する○×クイズでは、児童達が○と×のエリアに別れて答えの発表を待ち、答えが発表されると大きな歓声が上がっていました。

実際の工事現場を見学し、現場の工事担当者から直接説明を聞いて、事業を身近に感じてもらったのではないかと考えています。

出前講座の様子



西淡路小学校



東淡路小学校

